



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年11月5日

上場会社名 第一建設工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1799 URL <https://www.daiichi-kensetsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 内田 海基夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長 (氏名) 小出 昭広

TEL 025-241-8111

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	25,134	21.7	2,938	105.6	3,082	102.3	2,086	102.7
2020年3月期第2四半期	20,645	9.9	1,429	39.7	1,523	39.0	1,029	39.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	102.16	
2020年3月期第2四半期	50.23	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	73,656	62,245	84.5
2020年3月期	69,814	60,943	87.3

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 62,245百万円 2020年3月期 60,943百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		34.00	34.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				34.00	34.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	2.2	3,500	12.6	3,700	15.9	2,500	3.8	122.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

### (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	20,858,491 株	2020年3月期	20,858,491 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	446,115 株	2020年3月期	388,915 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	20,425,503 株	2020年3月期2Q	20,496,120 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(追加情報) .....	6
3. 補足情報 .....	6
(1) 受注高、売上高及び繰越工事高 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により企業収益や雇用情勢が急激に悪化し、極めて厳しい状況で推移しました。今後につきましても、新型コロナウイルス感染症の終息時期が見通せないことから、先行き不透明な状況が続くものと思われまます。

建設業界におきましては、公共建設投資は底堅く推移しているものの、民間建設投資は新型コロナウイルス感染症の影響により弱含みで推移し、依然として厳しい状況が続くものと思われまます。

このような状況のなかで当社は、安全を最優先し、最良の総合品質の提供によりお客様満足の向上を目指すとともに、目標達成に向け、技術力の向上や厳密な原価管理等に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の受注高は、前第2四半期累計期間に受注した大型工事の反動等により、前第2四半期累計期間比20億9千7百万円(7.3%減)減少の266億7千4百万円となりました。

建設事業売上高は、前第2四半期累計期間比44億8千万円(22.1%増)増収の247億5千万円となりました。これは、前事業年度からの繰越工事の進捗に伴う施工高の増加を主な要因としたものであります。

また、不動産事業売上高は、前第2四半期累計期間比7百万円(1.9%増)増収の3億8千3百万円となりました。これは、賃貸用不動産の売上高の増加によるものであります。

この結果、売上高合計は、前第2四半期累計期間比44億8千8百万円(21.7%増)増収の251億3千4百万円となりました。

利益につきましては、建設事業総利益が、前第2四半期累計期間比14億1千1百万円(48.8%増)増益の43億2百万円となりました。これは、売上高の増加や完成工事総利益率の向上によるものであります。

また、不動産事業総利益は、前第2四半期累計期間比1千7百万円(11.9%減)減益の1億3千万円となりました。これは、賃貸用不動産の建物修繕費用の増加を主な要因としたものであります。

この結果、売上総利益合計は、前第2四半期累計期間比13億9千4百万円(45.9%増)増益の44億3千3百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、前第2四半期累計期間比1億1千5百万円(7.2%減)減少の14億9千5百万円となりました。

これにより、営業利益は、前第2四半期累計期間比15億9百万円(105.6%増)増益の29億3千8百万円、経常利益は、前第2四半期累計期間比15億5千8百万円(102.3%増)増益の30億8千2百万円、四半期純利益は、前第2四半期累計期間比10億5千7百万円(102.7%増)増益の20億8千6百万円となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症に伴う影響は軽微であり、特筆すべき事象はありません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末比38億4千2百万円(5.5%増)増加の736億5千6百万円となりました。これは、工事代金の回収に伴い受取手形・完成工事未収入金等が減少したものの、有価証券や材料貯蔵品等が増加したことを主な要因としたものであります。

負債合計は、前事業年度末比25億3千9百万円(28.6%増)増加の114億1千万円となりました。これは、施工高の増加や材料貯蔵品の購入等に伴い支払手形・工事未払金等が増加したことを主な要因としたものであります。

純資産合計は、前事業年度末比13億2百万円(2.1%増)増加の622億4千5百万円となりました。これは、利益剰余金の増加を主な要因としたものであります。

なお、新型コロナウイルス感染症に伴う影響は軽微であり、特筆すべき事象はありません。

## ② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、67億1百万円の収入超過(前第2四半期累計期間47億8千9百万円の収入超過)となりました。これは、税引前四半期純利益の増加や売上債権の減少等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、12億7千万円の支出超過(前第2四半期累計期間2億7千2百万円の支出超過)となりました。これは、有形固定資産の取得等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億9千3百万円の支出超過(前第2四半期累計期間7億9千5百万円の支出超過)となりました。これは、配当金の支払い等によるものであります。

これにより、現金及び現金同等物は、46億3千6百万円増加し、現金及び現金同等物の四半期末残高は、237億1百万円(前第2四半期末残高280億6千1百万円)となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期業績予想につきましては、2020年8月5日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	13,464,659	12,601,314
受取手形・完成工事未収入金等	23,488,954	20,980,892
有価証券	6,150,203	11,900,044
販売用不動産	45,121	45,121
未成工事支出金	442,333	701,505
材料貯蔵品	270,495	804,684
その他	1,793,016	2,061,525
貸倒引当金	△2,450	△2,180
流動資産合計	45,652,334	49,092,908
固定資産		
有形固定資産	14,707,272	15,437,166
無形固定資産	95,892	168,703
投資その他の資産		
投資有価証券	9,048,907	8,635,648
その他	311,710	323,727
貸倒引当金	△1,925	△1,925
投資その他の資産合計	9,358,692	8,957,451
固定資産合計	24,161,856	24,563,321
資産合計	69,814,191	73,656,230
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,141,034	5,855,194
未払法人税等	616,791	1,064,391
未成工事受入金	170,836	335,410
引当金	749,263	709,087
その他	773,952	973,010
流動負債合計	6,451,878	8,937,094
固定負債		
繰延税金負債	62,394	67,393
退職給付引当金	1,643,325	1,673,206
資産除去債務	275,447	276,166
その他	437,790	456,780
固定負債合計	2,418,958	2,473,547
負債合計	8,870,837	11,410,642
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,302,375	3,302,375
資本剰余金	3,338,425	3,338,425
利益剰余金	52,157,889	53,548,660
自己株式	△394,084	△494,013
株主資本合計	58,404,605	59,695,447
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,538,748	2,550,140
評価・換算差額等合計	2,538,748	2,550,140
純資産合計	60,943,354	62,245,588
負債純資産合計	69,814,191	73,656,230

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高		
完成工事高	20,269,174	24,750,152
不動産事業売上高	376,775	383,923
売上高合計	20,645,949	25,134,075
売上原価		
完成工事原価	17,378,174	20,447,262
不動産事業売上原価	228,129	252,979
売上原価合計	17,606,304	20,700,242
売上総利益		
完成工事総利益	2,890,999	4,302,889
不動産事業総利益	148,646	130,944
売上総利益合計	3,039,645	4,433,833
販売費及び一般管理費	1,610,399	1,495,207
営業利益	1,429,246	2,938,626
営業外収益		
受取利息	4,728	3,928
受取配当金	113,209	118,464
投資有価証券売却益	—	351
その他	11,851	20,862
営業外収益合計	129,789	143,606
営業外費用		
投資有価証券評価損	35,570	—
雑支出	—	109
営業外費用合計	35,570	109
経常利益	1,523,465	3,082,124
特別利益		
固定資産売却益	2,272	6,424
特別利益合計	2,272	6,424
特別損失		
固定資産除却損	51	5,812
特別損失合計	51	5,812
税引前四半期純利益	1,525,685	3,082,736
法人税等	496,000	996,000
四半期純利益	1,029,685	2,086,736

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,525,685	3,082,736
減価償却費	719,512	817,808
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△430	△270
工事損失引当金の増減額(△は減少)	34,040	△6,710
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,772	△9,272
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△23,183	△22,463
退職給付引当金の増減額(△は減少)	41,891	29,881
受取利息及び受取配当金	△117,938	△122,393
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△351
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,272	△6,424
有形固定資産除却損	51	5,812
売上債権の増減額(△は増加)	4,241,596	2,508,061
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△221,470	△259,172
材料貯蔵品の増減額(△は増加)	△561,432	△534,189
未収入金の増減額(△は増加)	50,168	44,502
仕入債務の増減額(△は減少)	1,033,815	1,714,160
未成工事受入金の増減額(△は減少)	120,967	164,573
その他の流動負債の増減額(△は減少)	180,213	8,092
未収消費税等の増減額(△は増加)	△985,852	△352,748
未払消費税等の増減額(△は減少)	△699,996	—
その他	26,454	57,662
小計	5,363,595	7,119,295
利息及び配当金の受取額	119,121	122,456
法人税等の支払額	△693,673	△540,599
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,789,043	6,701,153
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の売却及び償還による収入	100,000	150,000
有形固定資産の取得による支出	△450,647	△1,354,622
有形固定資産の売却による収入	3,854	6,606
無形固定資産の取得による支出	△14,357	△90,288
投資有価証券の取得による支出	△1,000	△129,674
投資有価証券の売却及び償還による収入	102,103	159,419
その他	△12,215	△12,177
投資活動によるキャッシュ・フロー	△272,263	△1,270,736
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△693,975	△692,278
自己株式の取得による支出	△100,133	△99,928
リース債務の返済による支出	△1,244	△1,556
財務活動によるキャッシュ・フロー	△795,353	△793,762
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,721,425	4,636,654
現金及び現金同等物の期首残高	24,339,798	19,064,659
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,061,224	23,701,314

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前事業年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び繰越工事高

① 受注高

(単位：千円、%)

		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	15,365,454	20,774,552	5,409,097	35.2	35,175,400
	建築工事	13,029,767	5,515,916	△7,513,850	△57.7	19,433,858
	計	28,395,221	26,290,468	△2,104,753	△7.4	54,609,258
不動産事業		376,775	383,923	7,147	1.9	747,953
合計		28,771,997	26,674,392	△2,097,605	△7.3	55,357,211

② 売上高

(単位：千円、%)

		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	14,847,172	16,646,680	1,799,508	12.1	33,519,495
	建築工事	5,422,002	8,103,471	2,681,469	49.5	13,672,903
	計	20,269,174	24,750,152	4,480,978	22.1	47,192,399
不動産事業		376,775	383,923	7,147	1.9	747,953
合計		20,645,949	25,134,075	4,488,125	21.7	47,940,352

③ 繰越工事高

(単位：千円、%)

		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	7,427,762	12,693,254	5,265,492	70.9	8,565,383
	建築工事	14,798,224	10,363,860	△4,434,364	△30.0	12,951,415
	計	22,225,986	23,057,114	831,127	3.7	21,516,798
不動産事業		—	—	—	—	—
合計		22,225,986	23,057,114	831,127	3.7	21,516,798

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。